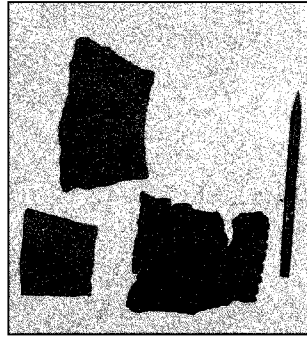


ふるさとの文化財散歩

市指定有形文化財第二十五号
西畑遺跡出土品



西畑遺跡は、上戸沢バス停留所から、東に百メートルほどいった道路から戸沢川にかけて広がっている遺跡で、古い時代から知られており、大正時代にも正蓮寺住職の故戸沢独来氏が調査し、その存在が知られていました。

昭和四十六年に調査を実施して、縄文時代前期後葉の諸磯B式の土器片を多数採取しました。

さらに、昭和五十二年三月には遺跡周辺の畑を水田にするため、削平等の工事が行われることになり、地主のご好意をいただき都留文科大学考古学研究会が主体となって調査発掘しました。

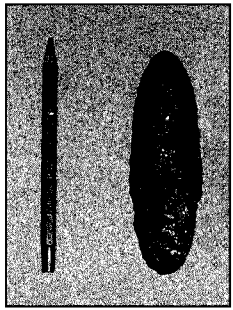
その結果、前回の調査と同様に多数の諸磯B式の土器片を出土し、これらは深鉢型土器を主体に浅鉢型土器や有孔土器であることが判明し、これらは縄や竹による文様

が施されており、関東西部地方から中部地方にかけて広い地域で分布しているもので、その当ても広範囲に交流が行われていたこともわかりました。

市指定有形文化財第三十一号
山ノ神遺跡出土品

山ノ神遺跡は、都留文科大学のテニスコートわきの住宅付近にあり、昭和五十五年、宅地造成工事によりできた切り通しの地質調査を行っていた都留文科大学の上杉陽教授が、その中に多数の土器片があることを発見しました。連絡を受けた市教育委員会では、都留文科大学考古学同好会の協力を得て調査発掘したところ、多数の縄文時代前期の諸磯B式土器と大型の黒曜石製の石槍一点を採取しました。

この石槍は当初、縄文時代よりさらに時代がさかのぼる先土器時代のものとも考えられていましたが、出土の状況や、石槍をさらに詳しく調査したところ、出土した他の土器と同じ時代のものであることがわかりました。



都留市埋蔵文化財

資料室オープン

谷村第一小学校の体育館わきの一階の教室を利用した、都留市埋蔵文化財資料室がオープンしました。この部屋には過去に市内の遺跡から発掘出土した貴重な土器や石器などを展示しています。

今回の公開は、市民運動会と文化祭に合わせて十月十日と十一月二日から四日まで、それぞれ、午前十時から午後四時までです。解説員もおりますので、どうぞお気軽にお立ち寄りいただき、郷土の考古資料に親しんでください。なお、この公開日の他に見学を希望する方はお申し出ください。

申込・問合せ先
市教育委員会社会教育課
内線214

10月

市民運動会 市内各地

金毘羅神社秋の例祭 東正院(下天神町)

お会式 東漸寺

二十八日 不動尊例祭 龍石寺

十一月二日~四日 文化祭 文化会館他

増田誠特別展開催

今回は、リトグラフ(石版画)のうち、「旧約聖書シリーズ」、「ギリシャ神話シリーズ」を展示します。

仏教圏で生まれ育った画伯は、旧約聖書やギリシャ神話には馴染みが薄く、これらの勉強、修得は大変な努力を凝らした事は想像に難くないところです。日本から串田孫一著作の「ギリシャ神話」を取り寄せ、また、住居の傍の教会で、牧師から教授を受け、ルーブルへ足繁く通い、先生の旧約聖書、ギリシャ神話の世界を構築して、リトグラフとして、一九七六年始めて発表されたものです。

期間 11月1日~21日
時間 午前9時30分~午後4時
30分(最終日午後4時まで)
休館日 11月5日・11日・18日
会場 ふるさと会館2階アートホール

都留市民合唱団員募集



芸術の秋です。なのに、芸術とは程遠い存在であるあなた、カラオケに飽きたあなた、経験も、材料も、道具も要らない、それでいて十分に芸術的な満足感が得られるコーラスにあなたも参加しませんか。今なら、今年十二月の県民文化ホールでの「第九」演奏のステージにあなたも立つことができます。

練習日 毎週火曜日
時間 午後8時~10時
場所 ふるさと会館3階
指導者 常任指揮者 澤田洋一氏
問合せ 委員長 重原達也
☎(43)1497
(午後6~7時受付)

女性アートボランティア第二期生募集

現在第一期生二十九名のボランティアの皆さんにご活躍いただいています。芸術に親しみながらの自己研鑽の場として、非常に有意義な活動となっております。一人でも多くの女性に参加していただけるように、第二期生の募集をします。

第一期生の皆さんと一緒に活動してみませんか。
定員 20名
申込・問合せ先
市教育委員会社会教育課
申込締切 10月15日
※事前研修等は、追って連絡します。